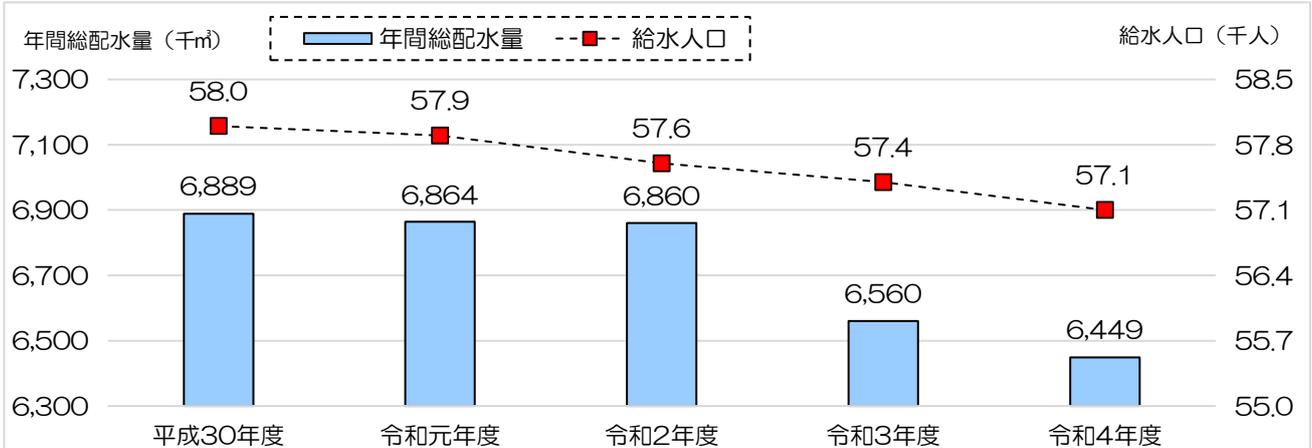


水道事業会計 令和4年度決算概要

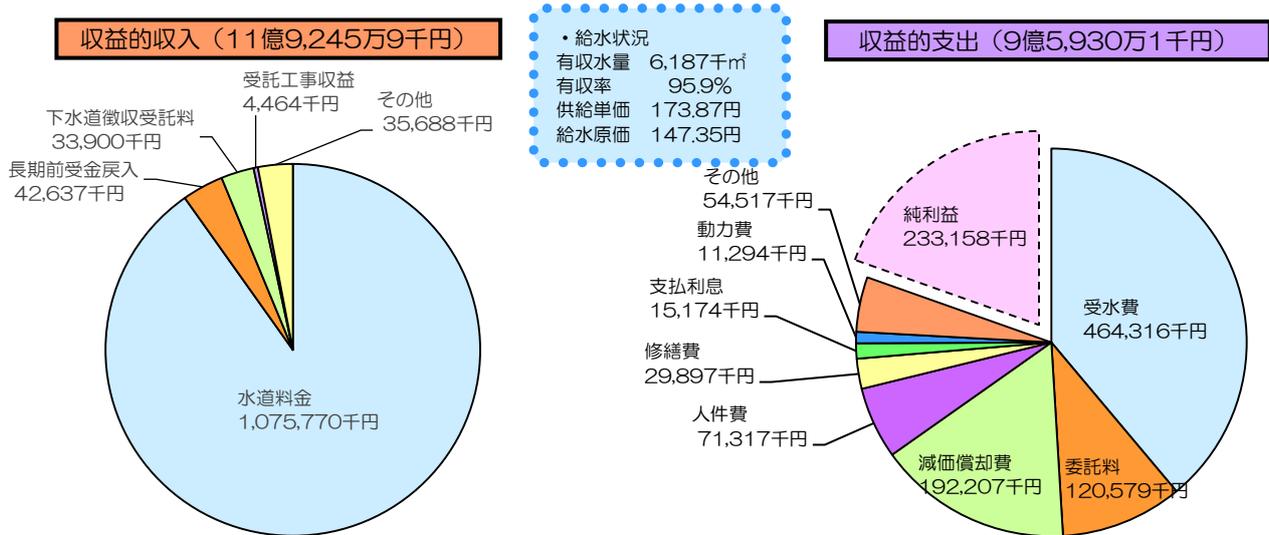
上水道は、清浄にして豊富低廉な水の供給をはかり、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与しています。本市水道事業では、これまで以上に皆さまに安心して水道水をご利用いただけるよう、「安全安心な水道水を安定供給し、お客さまに信頼され続ける水道」を基本理念とし、積極的に取り組んでまいります。

年間総配水量と給水人口の推移



収益的収支の状況

収益的収支は、お客さまにお支払いいただいた水道料金などの収入と、ご家庭や店舗・会社等へ水道水をお届けするために必要な施設の運転管理など、水道事業を運営するために要する費用の支出からなります。



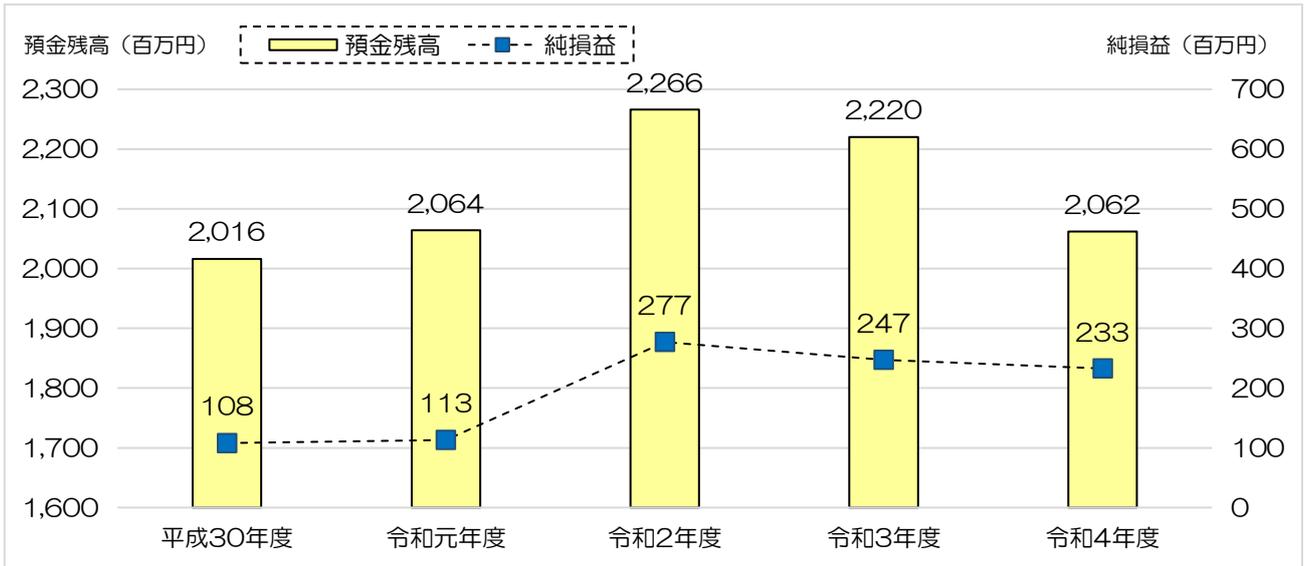
前年度決算比較 (収益的収支)

単位：金額 (千円)、率 (%)

項目	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
収益的収入	1,192,459	1,245,875	▲53,416	▲4.3
水道料金	1,075,770	1,094,828	▲19,058	▲1.7
長期前受金戻入	42,637	41,665	972	2.3
下水道徴収受託料	33,900	33,167	733	2.2
受託工事収益	4,464	8,667	▲4,203	▲48.5
その他	35,688	67,548	▲31,860	▲47.2
収益的支出	959,301	998,547	▲39,246	▲3.9
受水費	464,316	472,346	▲8,030	▲1.7
委託料	120,579	122,175	▲1,596	▲1.3
減価償却費	192,207	184,426	7,781	4.2
人件費	71,317	76,496	▲5,179	▲6.8
修繕費	29,897	28,385	1,512	5.3
支払利息	15,174	15,838	▲664	▲4.2
動力費	11,294	6,794	4,500	66.2
その他	54,517	92,087	▲37,570	▲40.8
純利益	233,158	247,328	▲14,170	▲5.7

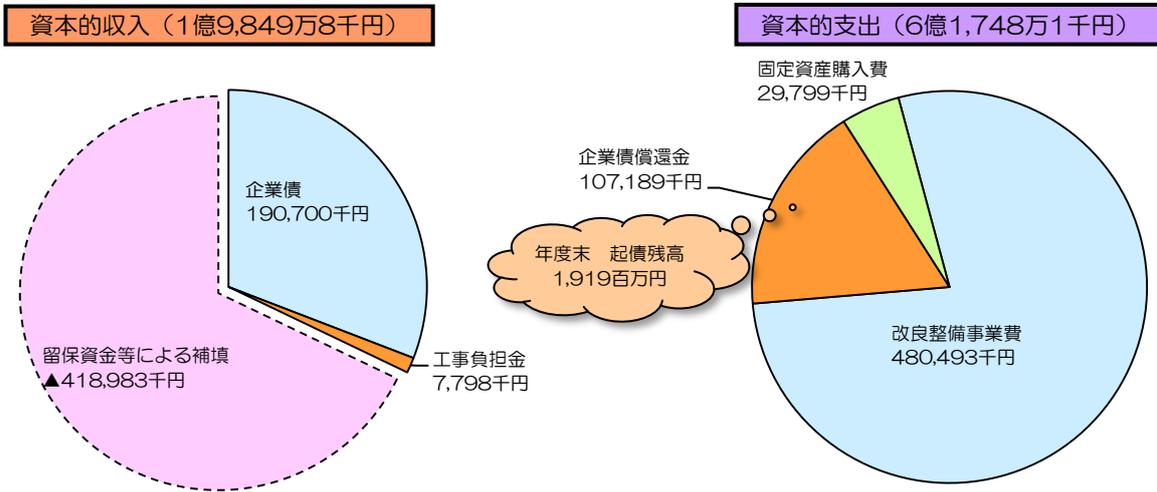
※収益的収支は税抜

■純損益と現金預金残高の推移



■資本的収支の状況

資本的収支は、資金の借入（企業債）や工事負担金などの収入と、水道施設を整備・更新するための工事費や企業債の償還などに要する支出からなります。



・前年度決算比較（資本的収支）

単位：金額（千円）、率（%）

項目	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
資本的収入	198,498	230,253	▲31,755	▲13.8
企業債	190,700	222,600	▲31,900	▲14.3
工事負担金	7,798	7,653	145	1.9
資本的支出	617,481	636,767	▲19,286	▲3.0
改良整備事業費	480,493	530,838	▲50,345	▲9.5
企業債償還金	107,189	92,314	14,875	16.1
固定資産購入費	29,799	13,615	16,184	118.9
留保資金等による補填	▲418,983	▲406,514	▲12,469	▲3.1

※資本的収支は税込

■令和4年度の主な事業

単位：金額（千円）

種別	事業内容	事業費
老朽管更新工事	配水管布設工事等 口径 75~300mm 延長 2,793m	354,078
配水管整備工事	配水管布設工事等 口径 150~200mm 延長 101m	15,338
高石配水場ポンプ盤更新工事	ポンプ盤更新更新 1式 その他付帯工事 1式	81,952
漏水修繕跡路面復旧工事	アスファルト舗装工	3,285